

指導者: 日本フィルハーモニー交響楽団をはじめとするプロ奏者

プロに学ぶ

# 吹奏楽

## ワークショップ

夏 秋



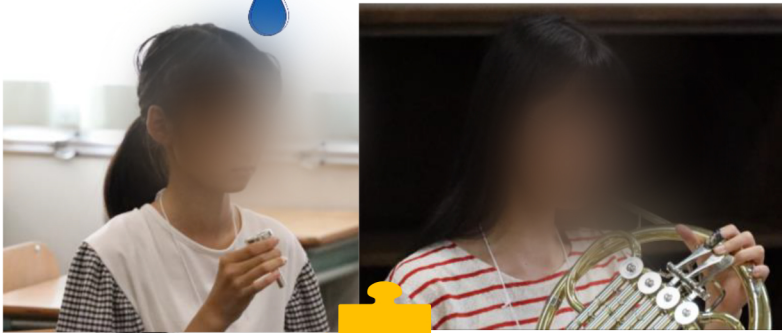
参加生徒: 36名/52名 指導者: 15名  
教員見学: 0名 スタッフ: 12名

第3回

I  パート練習  
 II  合奏&パート練習  
 III  パート練習  
 自分を振り返る

できるようになったこと  
 できなかったこと  
 感じたこと  
 目標  
 見通し

ワークショップの初回に振り返りシートをお渡ししました。自分の中に「小さな出来た」を積み重ねた足跡を残しておいてほしいからです。指揮をする福田先生は「中学生は1日の中で1秒ずつ成長できている、これは間違いないです」と話します。ここまで3回の練習を振り返ってもらいました。

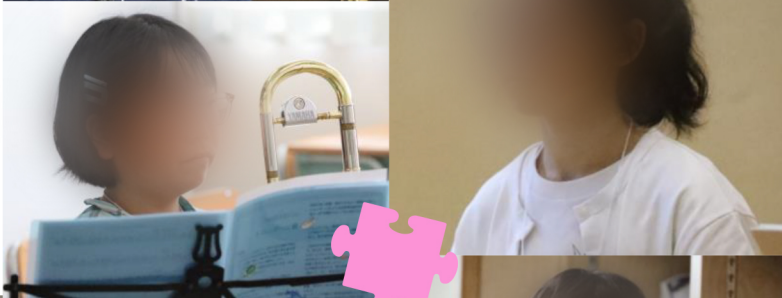


- ・同じパートの人でも知らない人ばかりだったから、最初は音出しするのにも勇気が必要でした。でも、お互いにわからないことを質問し合ったりして少しずつ話せるようになって、最後はパート練習を楽しめたのでよかったです。
- ・指が追いついていないところがたくさんありました。リズムもわからない部分があるので音を聞いて覚えていきたい。
- ・初めてなので休み時間も静かだしみんな緊張している感じがした。先生が言われたことをメモしたいのに時間があまり無かった。

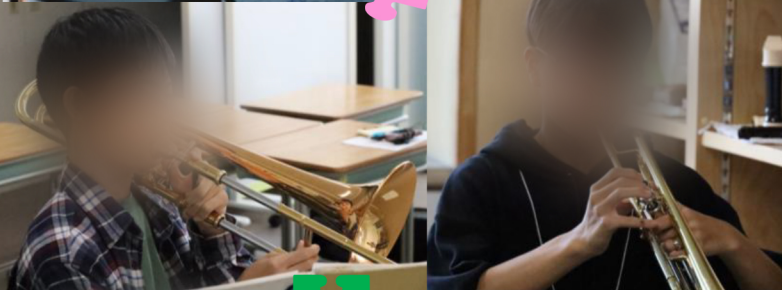


みんな不安がいっぱい  
 だけど、うまくなりたい  
 気持ちが綴られていました

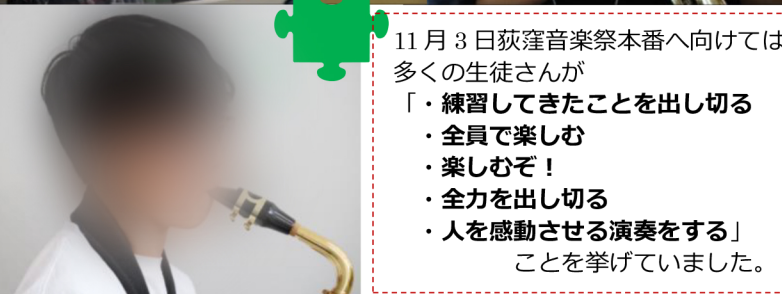
- ・福田先生が細かく曲のイメージを伝えてくださったことがとても印象に残っている。曲のイメージを共有することがそんなに重要なのかと驚いた。
- ・まだ早いところやリズムが難しいので部活の合間を縫って吹けるようにしたい。



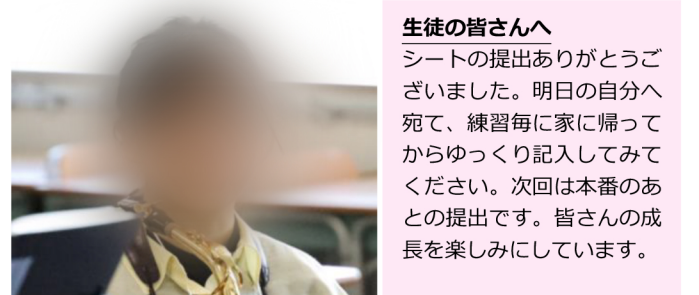
- ・ペンをもってくるのを忘れた。隣の人が貸してくれた。
- ・音がきれい、私もあんな風に吹きたいなど思った。
- ・他の学校の人が皆上手でもっと練習しようと思った。



- ・普段できない大人数で演奏出来て新鮮で迫力があつた。目標: 自信を持って演奏出来るようにする。
- ・困ったところを聞いて解決出来た。
- ・他のパートの人とも話してみたい。
- ・パートの人とたくさん話せて団結力が強まった。だけど他のパートの人と話せていない。話す機会がほしいです。



11月3日狹窪音楽祭本番へ向けては多くの生徒さんが  
 「練習してきたことを出し切る  
 ・全員で楽しむ  
 ・楽しむぞ!  
 ・全力を出し切る  
 ・人を感動させる演奏をする」  
 ことを挙げていました。



**生徒の皆さんへ**  
 シートの提出ありがとうございました。明日の自分へ宛て、練習毎に家に帰ってからゆっくり記入してみてください。次回は本番のあとの提出です。皆さんの成長を楽しみにしています。